

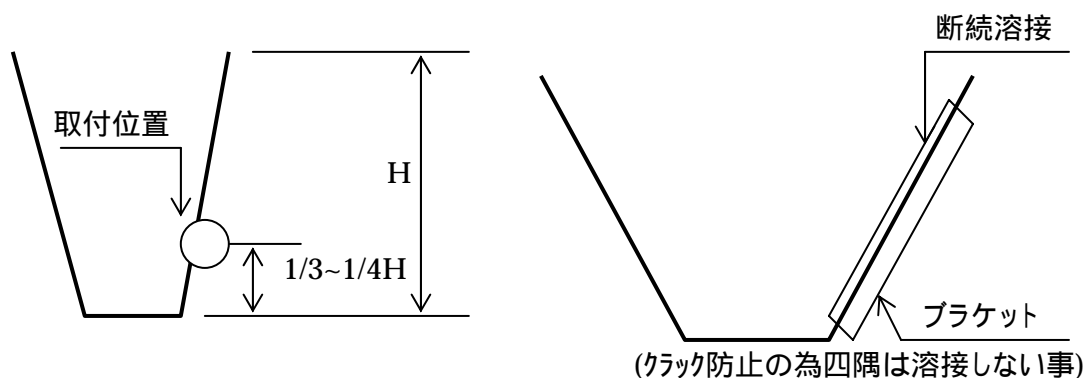
フィンデバ・ニューマチックバイブレーター取付、配管説明



株式会社 V - テック

バイブレーターの取付

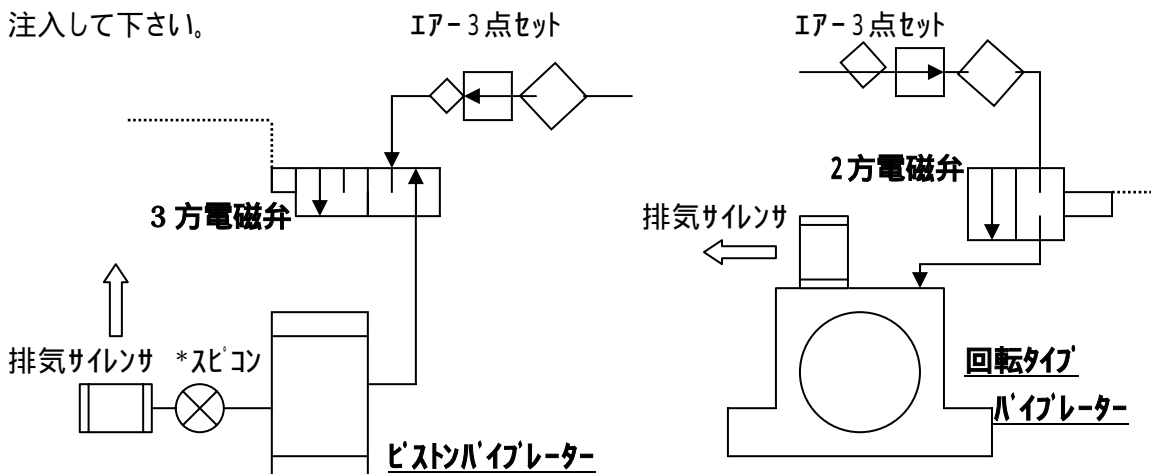
角ホッパー及び円錐ホッパーのテーパ部分へのバイブレーター取付位置はホッパー下部よりホッパー高さの $1/3 \sim 1/4$ に取付をお勧めします。またバイブレーター取付用のブラケットをホッパーのテーパ部に溶接する場合は、ブラケット寸法長さをホッパーテーパ部全体とし、連続溶接でなく断続溶接として下さい。特に四隅は約5mm 溶接しないで下さい。



エア配管

バイブレーターの発停には電磁弁(又は手動弁)を使用しますが、ピストンタイプには3方弁、回転タイプには2方弁を使用してください。ピストンタイプの場合、弁とバイブレーター間に残圧があると次の運転がスムーズに始動しない場合があります。この防止に必ず3方弁を使用してください。

オイルフリータイプのバイブレーターの場合でも長寿命の為、潤滑油の使用をお勧めします。特にドライ・フリージングエアの場合は約1週間に一度の割合で、市販の潤滑油スプレーを注入して下さい。



*スピードコントローラ: 振動数を変えないで振幅、新動力を増減出来ます。